

ユニークな取組スタートへ シェア型マルチモビリティ実証実験

令和2年12月14日の基本協定締結式の様子



国土交通省のスマートシティモデル事業の先行モデルプロジェクトに選定された「さいたま市スマートモデル推進事業」の取組の一つとして、シェア型マルチモビリティ等の実証実験を大宮・さいたま新都心地区で行います。

シェアサイクルやシェアカーを進めている自治体は多々ありますが、複合的に進める本事業は全国的にみて大変ユニークです。

専用アプリを導入した上で民間企業と連携し、さまざまなモビリティを組み合わせることで多様な活用方法が考えられます。なお市の負担はなく、事業者様の負担で実施します。

「スマートな域内交通体系の実現」

【目次】

AIオンデマンド交通サービス実証事業



<https://www.misono-tm.org/udcmi/info/news/9445.html>

「みそのREDバス」について、緊急事態宣言発令を受け実証期間を延期しておりましたが、3月29日(月)～4月25日(日)に実施する事となりました。* 緊急事態宣言

の発令等、新型コロナウイルス感染症流行状況により、実証日程が再変更となる場合がございます。

～ ～ ～

「さいたま市スマートシティ推進コンソーシアム」が主催して実施します。